

Light-weight  Language

Lisp

またの名を

Allegro Common Lisp

昼食時に弟子が尋ねた。「世の中は型とか要求仕様とか言っております。我々も時流に遅れてはいけないのではありませんか？」

師「…」

弟子「あらかじめ、すべてを見越してプログラムを書かないと、あとで後悔するバグの元となるのでは？」

師「…」

弟子「先生、なんとか言ってください。そうこうしているうちに世の中が変わってしまいます。」

師「そうぢやな、熱いはずだったおぬしのスープがすっかり冷めたのう。」

スープが冷めないうちに開発を終えるには
Lispのような動的言語が一番

ITA Software

- e-Commerceでの典型的な成功例
- Orbitz航空券販売Webサイトで採用
 - 世界最大の航空運賃ショッピングのエンジン
 - 業界の常識を覆すためにスクラッチから開発
 - MIT大学院生Jeremy Wertheimerほか2名
 - PCとLisp
 - 従来システムに圧倒的な性能と更新性で勝った

まさにLight-weight Footwork

あるベンチャーキャピタリストがお腹を空かして困っていた美しいさすらいのプログラマに食事を与え、イースト通りの墓場の裏の庵に部屋も与えた。すると、毎日朝になると、とても役に立つプログラムが出来上がってきた。キャピタリストはプログラマに覗いてはいけないと言われていた部屋をある夜こっそりと覗き見た。なんと、彼女は「カッコ、コッカ」とつぶやきながらLispでプログラムを書いていたのだった。

この生産性の高さはたまりません
知ってる人だけが得できる？

実は…

- 授業で学生の言ったことをそのままスクリーンの上でLispで打って実行
- 打ち間違ってもデバッガで一発修正
- つい最近までLispの実時間ごみ集めのマイクロプログラムを書いていた
 - やっぱ, Lispはごみ集めの元祖, ほかの言語には負けないぞ

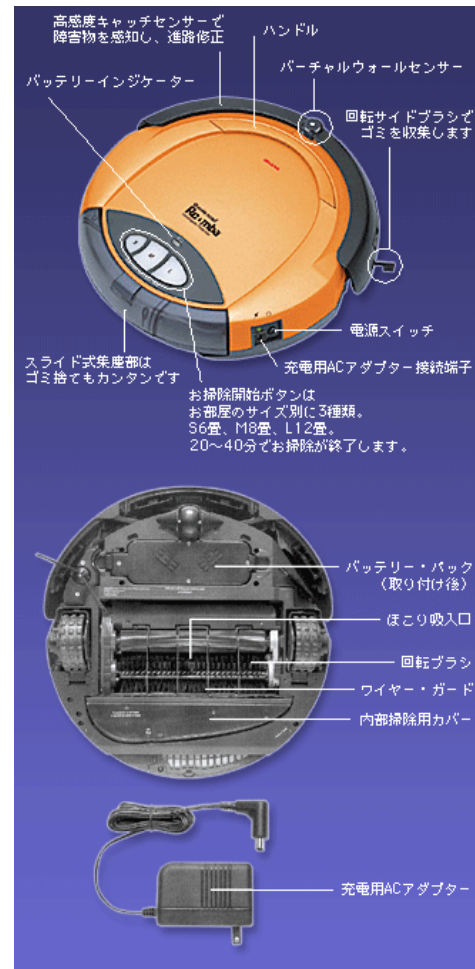
@HOME ROBO
Roomba[™]
Intelligent FloorVac

暮らしが変わるロボット掃除機「ルンバ」

ルンバは暮らしが変わるロボット掃除機です。
ちょっとした毎日のお掃除はルンバにおまかせ。
お出かけ中にお掃除終了。



なんと中ではLispが動いている！
やっぱりごみ集めはLispに任せとけて



弟子が尋ねた。「先生, 私は先生がカッコをまるで魔術師のように扱っているのを常々敬服しています. どうすれば先生のようにになれるのでしょうか?」

師「えっ? カッコ? あ, そうか. そんなものもあったな. いやあ, すっかり忘れておったわ.」

XMLが流行ってきてよかったね

みんなもっとLisp使おうよ

- 昔は「Javaは愛嬌, Lispは度胸」
 - つまり, Javaは顔, Lispは頭
- でも今は, Allegro CLは顔も良くなった
- マシンパワーのおかげと, 処理系技術の進歩で, Lispだから遅いということはない
- オブジェクト指向+データベース機能
- 開発の速さと, 更新性の高さを考えれば, もっともっと選択されるべき

Lispはまるで自然言語のように変転・成長
♥も足取りも軽いプログラミング

お奨めホット情報

- SOA (Service Oriented Architecture) でB2B e-Commerceの世界で勝とう
- Web serviceに基づいてすばやく, 安定したシステムをつくるにはLispが最適
 - 特に複雑で多様なプロトコル群をいなしてビジネスプログラムを開発するにはLispのマクロ機能が有効 — 成長する言語の面目躍如
 - 対象が複雑であればあるほど軽くプログラムが書ける！

<http://jp.franz.com>
<http://www.franz.com>